

## 目標達成計画

事業所名 おばたグループホーム  
 作成日 平成 23 年 12 月 10 日  
 評価結果  
 市町提出日 平成 23 年 12 月 20 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 |      |   |   |  |            |
|----------|------|---|---|--|------------|
| 優先順位     | 項目番号 | 現状における問題点、課題  | 目標  | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容   | 目標達成に要する期間 |
| 1        | 4    | 運営推進会議に、地域の代表の方を招き、運営に関する取り組み状況等について報告や話し合いを行い、意見を聴く状況が行われていない。 | 運営推進会議に、地域の代表の方を招き、運営に関する意見を聴いたり、地域とのコーディネート役をお願いする等、更なる開かれた事業所運営を行う。 | 運営推進会議を行う際、地域の代表の方にも参加して頂けるように努力し、サービスの向上に活かされるように取り組んでいく。             | 3 か月       |
| 2        | 35   | 地域や委託先の老人福祉施設(高砂寮)との連携体制はあるが、事業所独自の訓練不足                         | 職員1人ひとりの役割や、水害・地震・火災に対する避難場所や経路等、全職員が緊急時に備えられるようになる。                  | 現在の訓練計画を見直し、どのような災害時にも利用者が避難できる方法を身につけるように取り組む。                        | 6 か月       |
| 3        | 11   | 今回の外部評価を受けるに当たっては、自己評価項目の実践について、全職員の意見を聴くことが出来ていなかった。           | 職員1人ひとりの日常の支援の中で日々の気付きを活かした実践と自己評価を結びつけると共に、サービスの向上と地域の協力が得られるようにする。  | 運営や個別ケアに関する職員の意見や提案は毎月の会議やミーティング、連絡ノート等で共有出来ているが、今一度検討し、サービスの向上に反映させる。 | 3 か月       |
| 4        |      |   |   |  | か月         |
| 5        |      |   |   |  | か月         |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。